

第 239 回 役員 会議 事 録 (要 録)

平成 28. 1. 26 (火) 14:00 ~ 14:41

場 所 : 法人本部棟 5F3 会議室

出席者	越智, 坂越, 佐藤, 吉田, 高田, 平川, 松ヶ迫 以上役員 7名
欠席者	
オブザーバー	高橋, 相田, 江坂, 西谷, 寺本, 河野, 神谷, 竹内, 河村, 佐々本

(議事)

1. 平成 27 年度部局総枠予算の執行留保の取扱いについて ----- 別紙 1
(学長提案・松ヶ迫理事(財務・総務担当)説明)

平成 27 年度人事院勧告の内容を参考に、本学役職員の給与制度等の改正を行った場合、共通人件費が 1.2 億円不足見込みであることから、当初予算において執行留保していた部局総枠予算の一部(5%相当, 1.4 億円)のうち 0.7 億円及び法人本部経費等から 0.5 億円の総額 1.2 億円を捻出することにより共通人件費の不足に対応することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2. 平成 28 年 4 月 1 日付け教員人事について(選考報告分) ----- 別紙 2
(坂越理事(教育・平和担当)提案・説明)

平成 28 年 4 月 1 日付け教員人事に関し、各部局の教授会での議を経て適任者として報告のあった候補者 6 名の人事の可否について提案・説明があり、審議の結果、5 名の人事について承認し、1 名の人事について、部局に再度確認することとした。

3. 平成 28 年度全学調整分(外国人教員採用支援分)の人件費ポイントの配分について 別紙 3
(坂越理事(教育・平和担当)提案・説明)

平成 28 年度全学調整分(外国人教員採用支援分)の人件費ポイントに関して、2.99 ポイント(措置期間:平成 28 年 4 月 1 日~平成 33 年 3 月 31 日)を配分することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 学内共同教育研究施設等における教員人事について ----- 別紙 4
(吉田理事(研究担当), 高田理事(社会産学連携・広報・情報担当)提案・説明)

○ 放射光科学研究センターの教員人事(准教授 1 名(任期なし, 年俸制適用)及び助教 1 名(任期 5 年, 再任不可)における候補者の選考について提案・説明があり、審議の結果、人事選考委員会からの選考報告による候補者を准教授及び助教として選考し、発令手続を行うことを承認した。

○ 情報メディア教育研究センターの教員人事（助教1名，任期なし）における候補者の選考について提案・説明があり，審議の結果，人事選考委員会からの選考報告による候補者を助教として選考し，発令手続を行うことを承認した。

○ 産学・地域連携センターの教員ポスト（准教授1名，任期なし（年俸制適用））の措置（退職に伴う継続措置）について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

引き続き，当該教員人事選考の実施について提案・説明があり，審議の結果，人事選考委員会を設置し，選考を開始することを承認した。

5. 産学・地域連携センターに配置する特任教授について ----- 別紙5
（高田理事（社会産学連携・広報・情報担当）提案・説明）

地域中核企業等を巻き込んだ活動を推進するとともに，それを支える体制を構築するため，産学・地域連携センターに配置する特任教授（1名，任期1年）の選考について提案・説明があり，審議の結果，提案のあった候補者を特任教授として選考し，発令手続を行うことを承認した。

（報告）

1. 平成28年度における全学調整分の運用について ----- 資料1
（学長報告）

インキュベーション研究拠点「広島大学健康長寿研究拠点」の重点支援のため，平成28年度における全学調整分として，先端物質科学研究科に0.62ポイント（措置期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日）を追加配分することとした旨，報告があった。

2. 時間外労働及び休日労働の実績について ----- 資料2
（松ヶ迫理事（財務・総務担当）報告）

平成27年10月及び11月における時間外労働及び休日労働の実績について報告があり，引き続き時間外労働等の縮減に努めることとした。

以上（資料添付略）